

第2回湯川記念講演会のお知らせ

[主催] 日本鉄鋼協会東海支部
[協賛] 日本金属学会東海支部

日時： **2016年11月30日(水) 15:00~16:30**

場所： 名古屋大学環境総合館1階 レクチャーホール (〒464-8603 名古屋市千種区不老町)

講演者： 大阪大学接合科学研究所 接合界面機構学分野 藤井英俊 教授

講演題目： 「鉄鋼材料の摩擦攪拌接合 — 接合中に組織制御する —」

講演概要：

φ15程度の円柱状の工具を高速で回転させながら材料に押し当て、摩擦熱を利用して接合する、摩擦攪拌接合という新規接合法は、材料を熔融させることなく接合できることから、様々な分野で注目を集めている。この方法は、元々アルミニウム合金の接合のために開発された技術であるが、これを鉄鋼材料に適用すると、制御圧延のように、温度とひずみ速度を任意に変化させることのできるプロセスとなる。

例えば、最高到達温度をA1点以下とすることにより、無変態で接合することができ、高炭素量の接合が可能となった。一方で、オーステナイト相域での接合によって、オーステナイトを安定化させ、本来TRIPが発現しない組成においても、それを発現させ、母材より、強度と伸びを向上させる技術も開発された。



講師略歴：

1993年3月早稲田大学大学院博士後期課程修了。3年間の英国ケンブリッジ大学 Research Associate 等を経て、1996年大阪大学接合科学研究所に着任。2010年2月より現職。摩擦攪拌接合を中心とした、溶接・接合に関する研究に従事し、「無変態摩擦攪拌接合技術」などのいくつかの新規接合法を開発したことにより、2013年11月 Best Paper Award, Science and Technology of Welding and Joining (英国材料科学会)、2016年4月科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)等、多くの受賞をしている。



定員： 100名

参加費： 無料

参加申込方法： **11月25日(金)までに**、所属、氏名、TEL、E-mail、を明記の上、下記申込み先へメールでお申し込みください。尚、当日受付も可。

申込・問合せ先： 〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院工学研究科 マテリアル理工学専攻内
日本鉄鋼協会東海支部

E-mail： tokai@numse.nagoya-u.ac.jp

交通案内： 名古屋市地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車

名古屋大学東山キャンパスマップ：
<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html>